

申請先: 財団法人全国地域情報化推進協会 事務局

「共通IF方式の統合DB製品」PF準拠確認チェックリスト

APPLIC 登録番号: **K000406-0004** ★APPLICで記載

- (1) 対象標準とバージョン  
 ・プラットフォーム通信標準仕様V2.0 ・アーキテクチャ標準仕様V2.0

(2) PF準拠確認対象製品やシステムの情報と連絡先

(a) 申請日(西暦月日): **2009年6月10日**

(b) 申請区分(新規、修正、破棄): **新規**

(c) 申請者  
 団体名: **日本オラクル株式会社** ★識別キー項目1  
 団体のURL: **http://www.oracle.com/lang/jp** (識別キー項目3つで  
 APPLIC会員番号:  ユニークになるように  
 申請者が指定する)

(d) 製品情報  
 製品説明のURL: **http://www.oracle.com/lang/jp/database/index.html** ★識別キー項目2  
 代表製品名: **Oracle Database**  
 複数製品で構成する場合追記: **Oracle Service Bus(Oracle SOA Suite)**  
 複数製品で構成する場合追記:   
 複数製品で構成する場合追記:   
 製品識別情報(バージョン等): **10g(10g Release 2(10.2)など)/11g(11g Release 1(11.1)など)** ★識別キー項目3  
 リリース日(予定)(西暦月日):   
 対応OS: **Linux(Oracle Enterprise Linux,Red Hat Enterprise Linuxなど)/  
 Windows(2003,2008,XP,Vistaなど)/Solaris/HP-UX/AIX/SUSEなど**  
 製品の形態((1)型から(3)型): **(2)型**

(1)型 (2)型 (3)型

前提となるPF通信製品  
 前提PF通信製品名: **Oracle Service Bus(Oracle SOA Suite)** ※1  
 前提PF通信製品名:  ※1

※1 全て同一提供者 Y社製品を  
 ※1 (2)型、(3)型の場合、既に、準拠登録申請してあるPF通信機能を実装する製品名を記載する。

(3) PF準拠確認チェック

※: 下記の欄

**統合DB製品  
 (サービスIF処理)  
 (PF通信処理)**

**統合DB製品  
 (サービスIF処理)  
 PF通信製品**

**統合DB製品  
 (サービスIF処理)  
 Y社PF通信製品**

番号	準拠ルール	必須・ 選択	サイト内	
			システム確 認	APPLIC 確認欄
1	「PF通信(PF通信機能)」製品 PF準拠確認チェックリストにおける準拠ルールを満たす	必須	◎	
1-1	HTTP通信(IPv4, HTTP1.1)を行えること (CS-R020001, CS-R020002)	必須	◎	
1-2	SOAP通信(SOAP1.1, document/literal, WS-インターフェースロワイアル1.0)を行えること (CS-R020003,CS-R020004,)	必須	◎	
1-3	標準仕様書で定義するXMLインスタンスの形式に対応できること (CS-R032001)	必須	◎	
1-4	標準仕様書で定義するサービスインタフェース定義に対応できること (CS-R032003)	必須	◎	
1-5	PF通信標準仕様のメッセージ交換パターンの1つである「リクエスト・レスポンス型同期型レスポンス」のPF通信を行えること。 (CS-R060002,CS-R060005, CS-R060009)	必須	◎	

2	アーキテクチャ標準仕様4.5.4節「統合DB機能」における共通IF方式の機能要件を満たす	必須	◎	
2-1	利用I/Fとして、1つ以上の業務ユニットインタフェース標準を実装していること (AS-R045403)	必須	◎	
2-2	利用I/Fとして、SQL によるインタフェースを提供していること (AS-R045404)	選択	◎	
2-3	提供側業務ユニットが公開するPOP 型データ提供機能(業務ユニットインタフェースまたはSQL)を使って、提供側業務ユニットの業務データを取得できること (AS-R045406)	必須	◎	
2-4	統合DB と業務ユニットの間で交換されるデータの文字コードとしてPF 標準 (UTF-8 または16) を使用できること (AS-R04540)	選択	◎	
2-5	外字を扱えること (AS-R045408)	必須	◎	
備考欄(前提事項や制限事項)				
.				